

2022年(令和4年)11月13日(日曜日)

NPO法人「グライウンドワーク（GW）三島」は九日、元同法人の職員で現在は国際協力機構（JICA）でカンボジア政府の教育政策アドバイザーを務める松田徳子さん（五毛）を招いて講演会を開いた。

松田さんは長崎市出身で、発展途上国の教育現場を自らの足で回って、必要な教育政策を分析してきた。昨年八月からカンボジアに赴任。現在も教員を養成する四年制大学の運営などに携わっている。

講演では、一九七〇年代に旧ポル

カンボジアの教育 向上訴え

「GW三島」が講演会

・ポト政権下で教師や僧侶などの知識人が大量虐殺されて教育の発展が遅れているとして、「教育の質が低く、小学校を中退してしまう子どもが多い」と指摘。「教員養成大学の付属中学校・高校をつくって、教育現場のノウハウを教員の養成に生かす仕組みを作りたい」と訴えた。

カンボジアについて、「日本への信頼が厚く、両国は良いパートナーになれる。民間企業にももっと進出してほしい」と話した。

（今坂直暉）